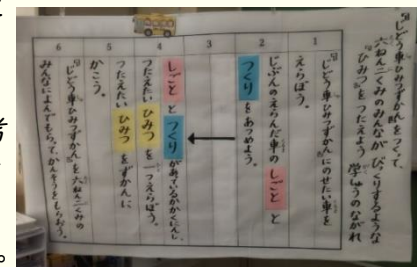




【ロイロノートでの情報共有と推敲】

ロイロノートの手書き機能を使うことで1年生でも学習記録をクラウド上に残せるようにしました。また、ロイロノートに準備されている思考ツールを活用することで授業準備時間の軽減と、子どもたちの学習時の復習・共有に役立っています。



1学年 国語
授業 「じどう車ひみつずかん」をつかって「ひみつ」を発表する
めあて：じどう車ひみつずかんを書くひみつを決める



担任の先生のコメント

ロイロノートの思考ツールを活用することで、考え方が変わった際にカードを移動させるだけや、カードを追加するだけで現在の考えを反映することができます。特に前時の振り返りなどをした後で改めて確認をする際には時間短縮にもなり非常に助かっています。6年生への発表までにより活用していきたいと考えてます。

《授業の流れ》

1 つくりとしごとがあっているか確認する

前時の授業でロイロノートに提出した車の作りと、その部分の働きが正しいか、ペアで確認する

2 ひみつを選ぶ

最終的に発表する相手である6年生が驚くような「ひみつ」をひとつ選ぶ

3 ふりかえり

授業の中で学んだこと、感じたことをプリントに記載し、発表したい児童は手を挙げて感想を述べる

